

ウトガリアの実

第一部 きみは だれ

楽しい事がだいすきで
好奇心がいっぱいの
活動的で積極的
いろいろな事に興味津々

森で遊んでいた3人が、何かを見つけました。
「捕まえる？」「ダメダメ」
「お友達になりたいな」「どうやって？」

積み木のような台が色んな形に変化していきます。
短い言葉に込められたワクワクした気持ちが、
俳優の身体を使って表現されます。

劇団さんぽの新作!

2つのお話し

2025年1月
上演開始

第二部 ともだちイチゴ

動物達が暮らしている森で、今日もキツネやタヌキの子ども達が無邪気に遊んでいます。
そこへ、ウサギの子が仲間に入れて欲しいとやってきました。

キツネは「境目の丘」に行こうと言います。恐ろしいクマが住んでいるから近づいてはいけ
ないと言われている場所でした。「怖いのか?」「弱虫!」と言われウサギは「クマなんて怖くないも
ん。弱虫じゃない」と言ってしまいました。

ウサギは、こわごわ「境目の丘」に近づき、何かを見つけました。
そこにあったのは、小さなカゴ。近づいて行くウサギの目の前にクマが現れました。

そこで、ウサギとクマは、ある約束をします。

『友達って何だろう・・・』ほんのちょっとした勇氣と相手を知りたいと思う好奇心、
そして、一歩踏み出す事でわかり合える事があるのかもしれない・・・。
そんな事を考えながら作った作品です。



劇団
さんぽ

〒811-2112 福岡県糟屋郡須恵町大字植木184-22
TEL. 092-692-1123 FAX. 092-692-1120
E-mail/info@gekidansanpo.com